

# 長野県における助産外来・ 院内助産の普及・課題等に 関する調査

公益社団法人長野県看護協会  
平成23年度助産師職能委員会

# 調査目的

長野県内における助産外来・院内助産の現状と課題を明らかにする。

# 調査対象

長野県内の分娩を取り扱う46施設の産科病棟師長もしくは産科担当責任者

# 調査方法

郵送による自記式質問紙調査

調査期間：平成24年4月～5月

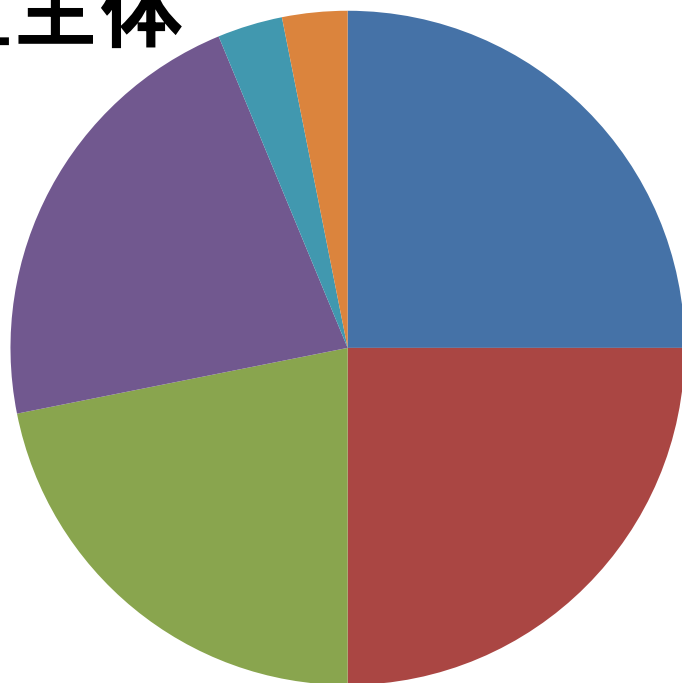
# 結果

## 回収数 32施設(回収率69.6%)

総合周産期母子医療センター 1

地域周産期母子医療センター 5 指定なし 24 無回答 2

## 設置主体



■ 医療法人 8

■ 個人 8

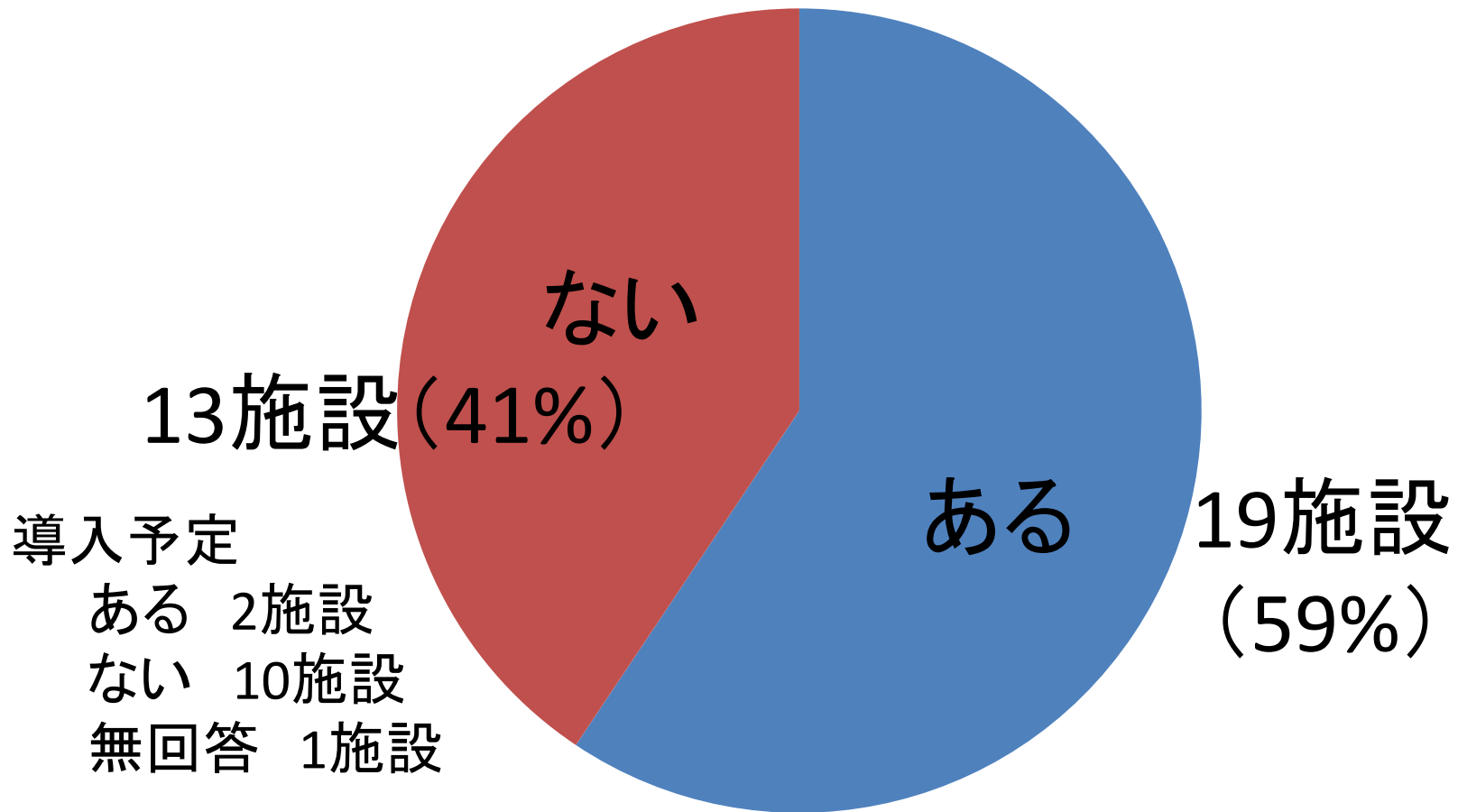
■ 市町村 7

■ その他の公的医療機関 7

■ 国公立大学法人 1

■ 都道府県 1

# 助産外来 実施施設 (n=32)



# 助産外来実施状況 (n=19)

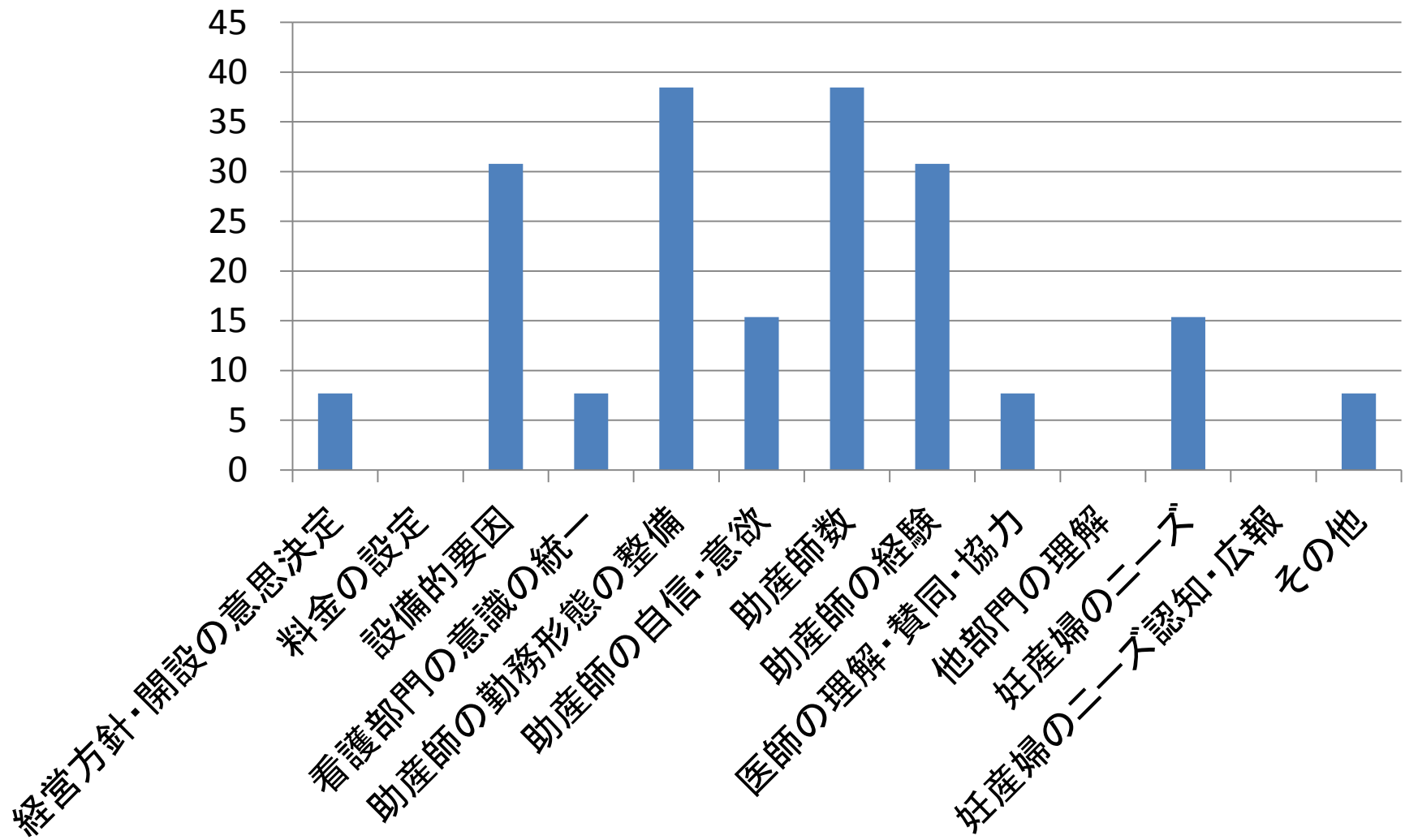
設置主体	市町村(5)・医療法人(5)・その他の公的医療法人(5) 個人(3) 国公立大学法人(1)				
病院機能指定	あり(5) なし(12) 無回答(2)				
病棟構成	産科単科(5) 産婦人科(7) 混合病棟(7)				
平成23年 分娩件数	0～200件(1) 201～400件(6) 401～600件(4) 601～800件(2) 801件～1000(4) 1001件～(1) 無回答(1)				
対象	全例(8) 医師の指示・基準を満たす妊婦(9) 妊婦の希望(2)				
回数(妊娠中)	1回(6) 2回(5) 3回(2) 4回(3) 6回(1) 7回(1) 9回(1)				
予約状況 (日/週)	1日(2) 2日(3) 4日(1) 5日(10) 6日(1) 無回答(2)				

# 助産外来実施状況 (n=19)

予約状況 (人/週) 平均26.1 (SD27.9)	0~20人(11) 61~80人(2)	21~40人(2) 81人~(1)	41~60人(2) 無回答(1)
時間 平均37.8 (SD14.5)	0~30分(10) 無回答(1)	31~60分(7)	61分~(1)
費用	医師と同額(12) 医師より高い(0)	医師より安い(5) その他(1)	無回答(1)
超音波	使用している(12)    使用していない(7)		
超音波 (使用12施設)の 内容	胎児心拍(12) 推定体重(8)	BPD(10) その他(4)	羊水量(11)

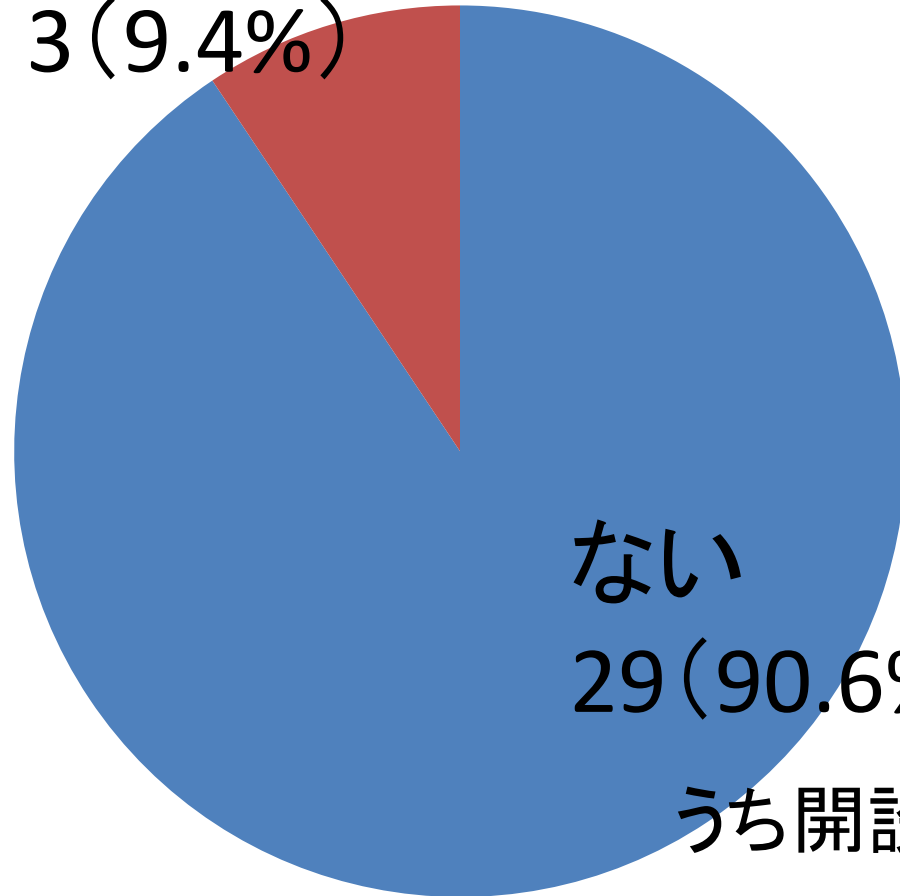
# 助産外来開設の課題 (n=13)

複数回答



# 院内助産の実施状況 (n=32)

ある 3 (9.4%)



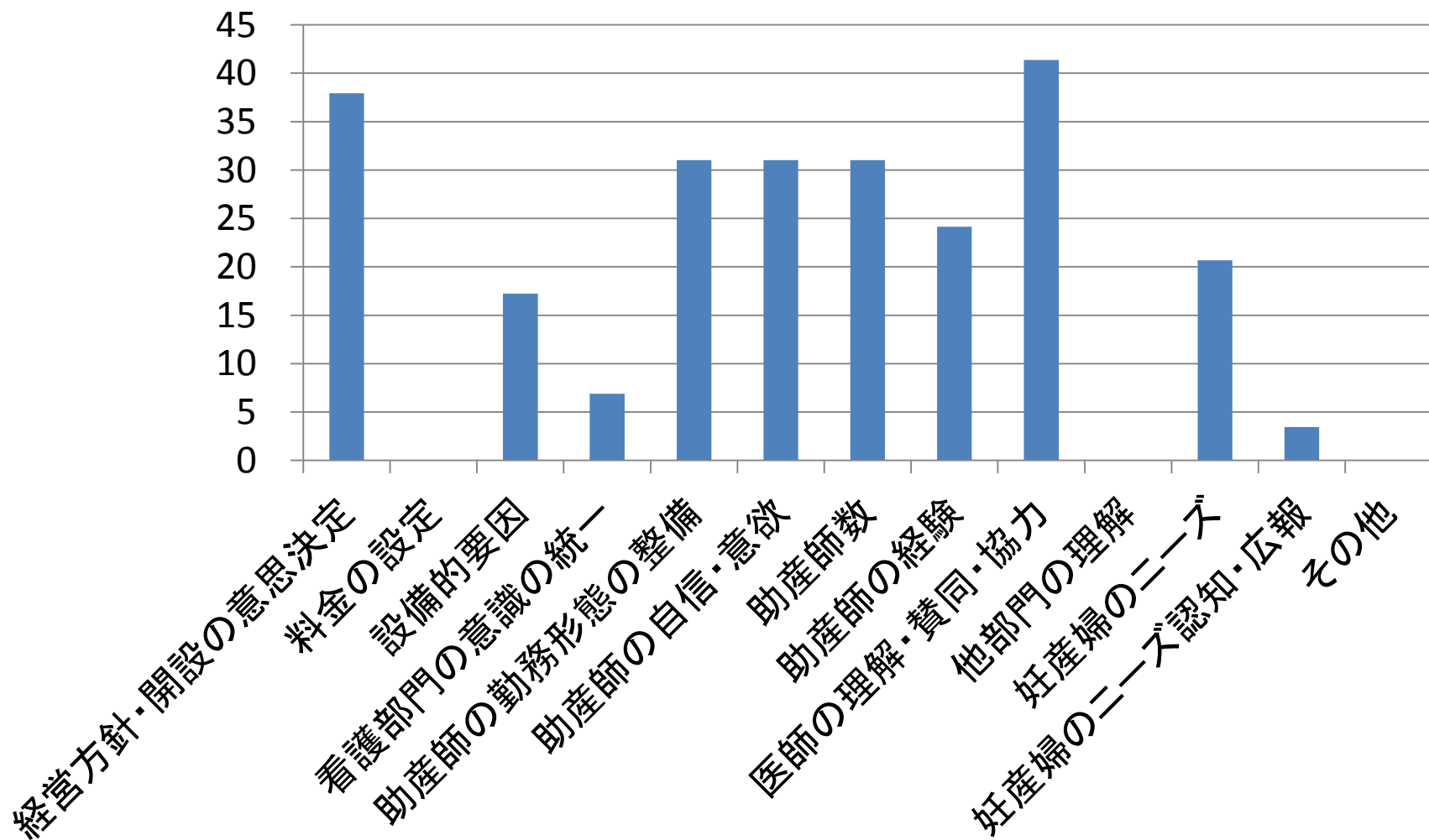
ない  
29 (90.6%)

うち開設予定あり 1



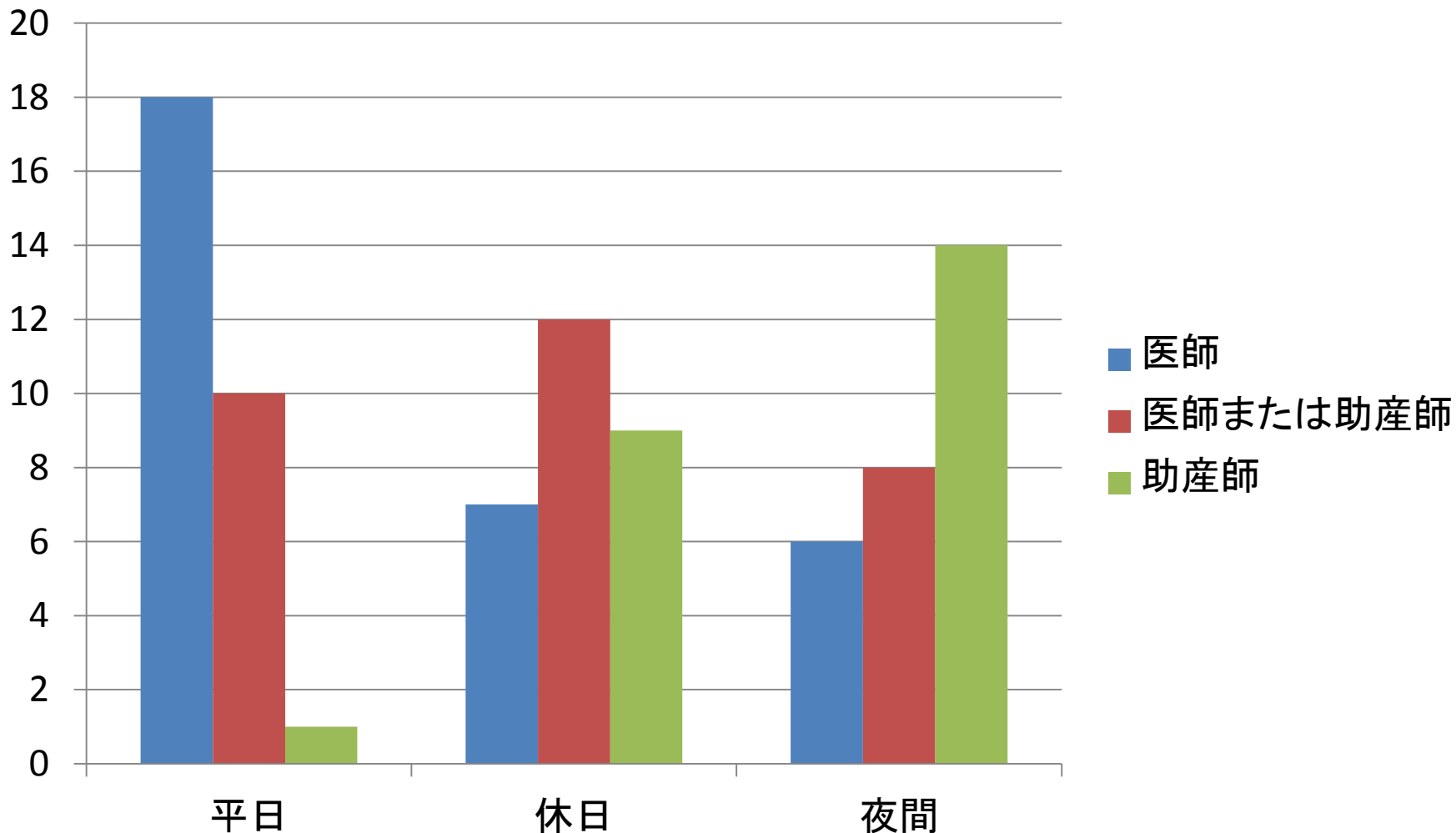
# 院内助産開設の課題 (n=29)

複数回答

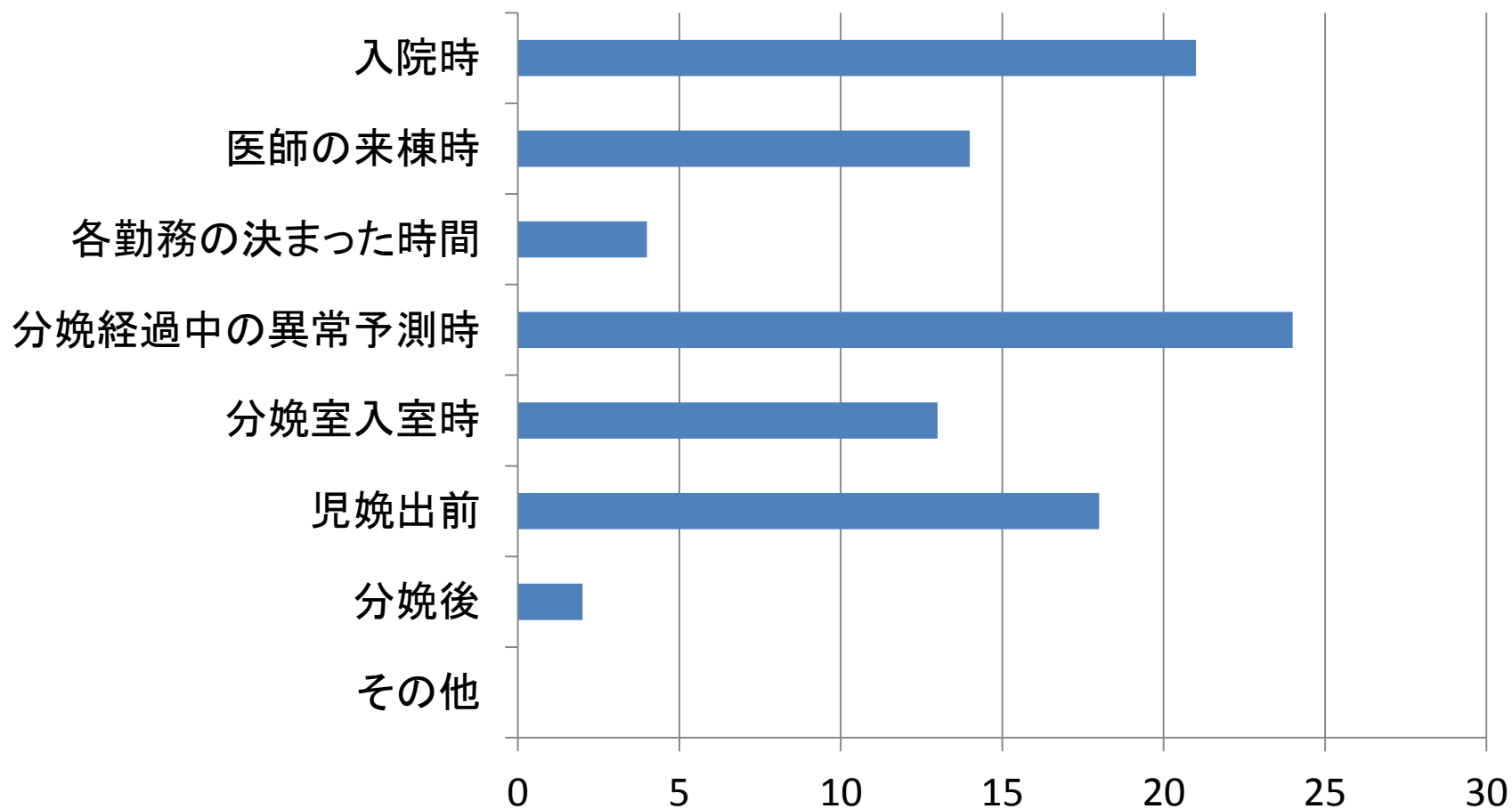


# 入院中のケア（院内助産のない29施設）

## ①入院決定

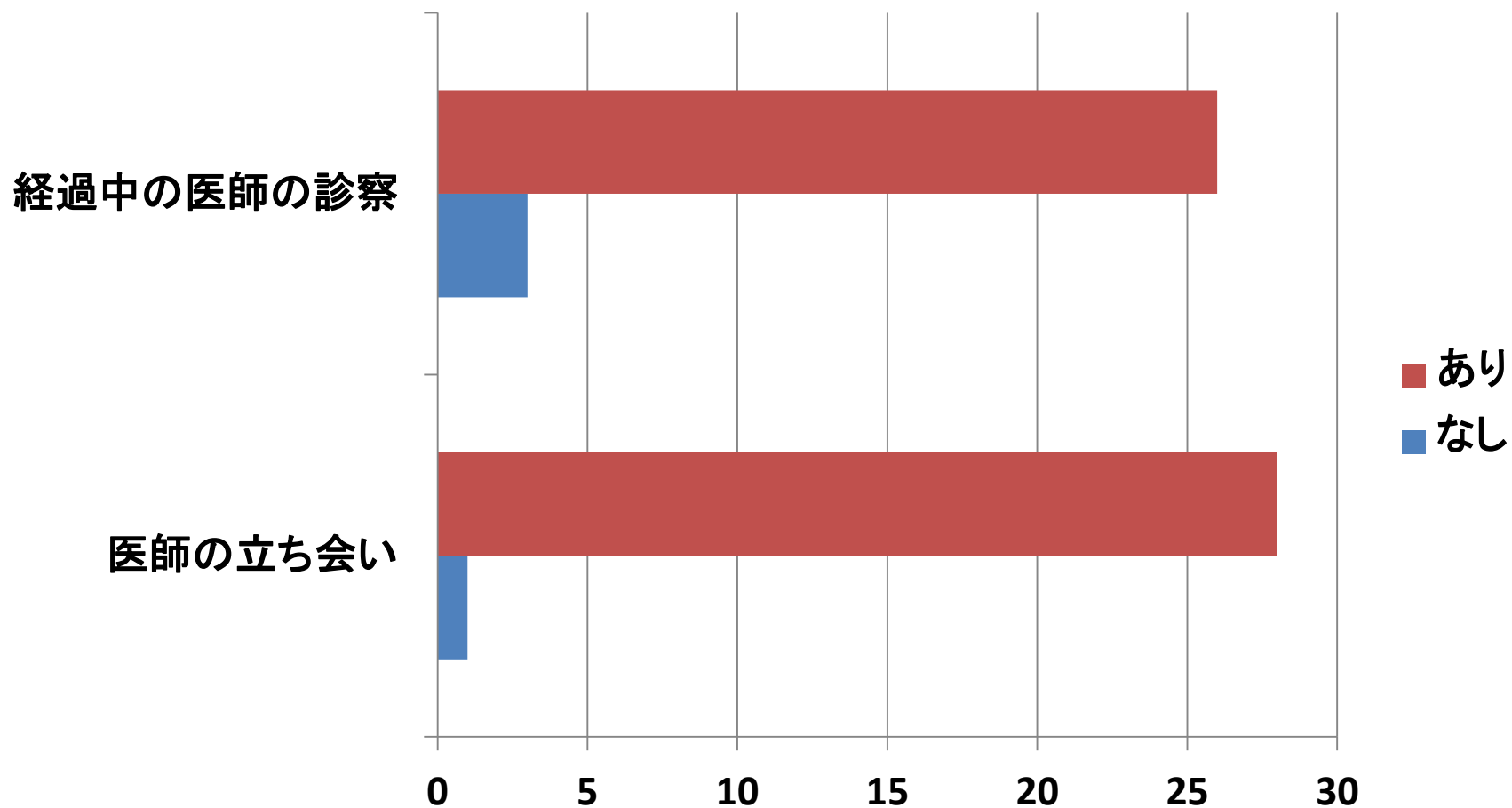


## ② 医師への報告 (n=29)

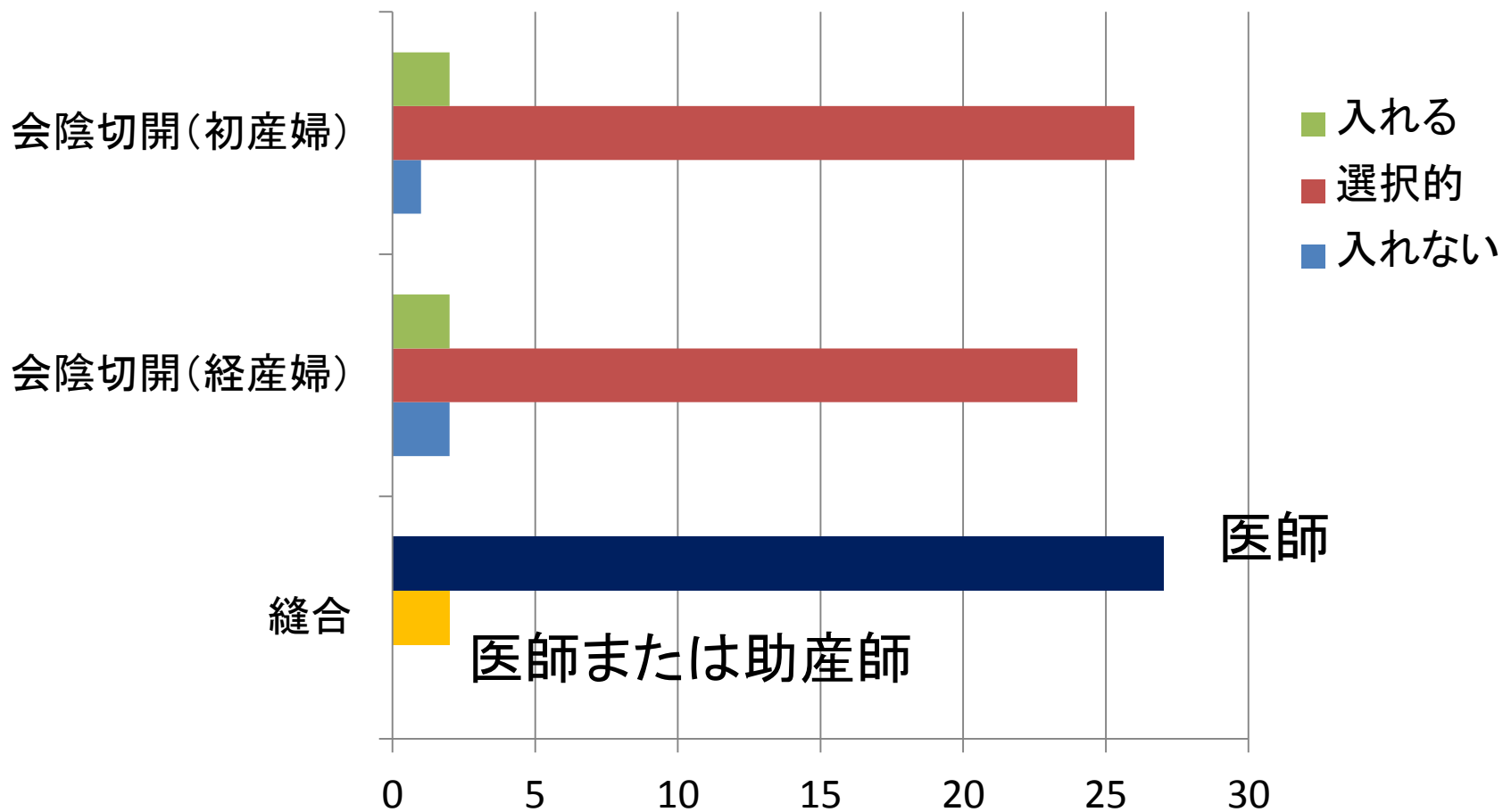


# ③ 医師の診察および立ち会い

(n=29)

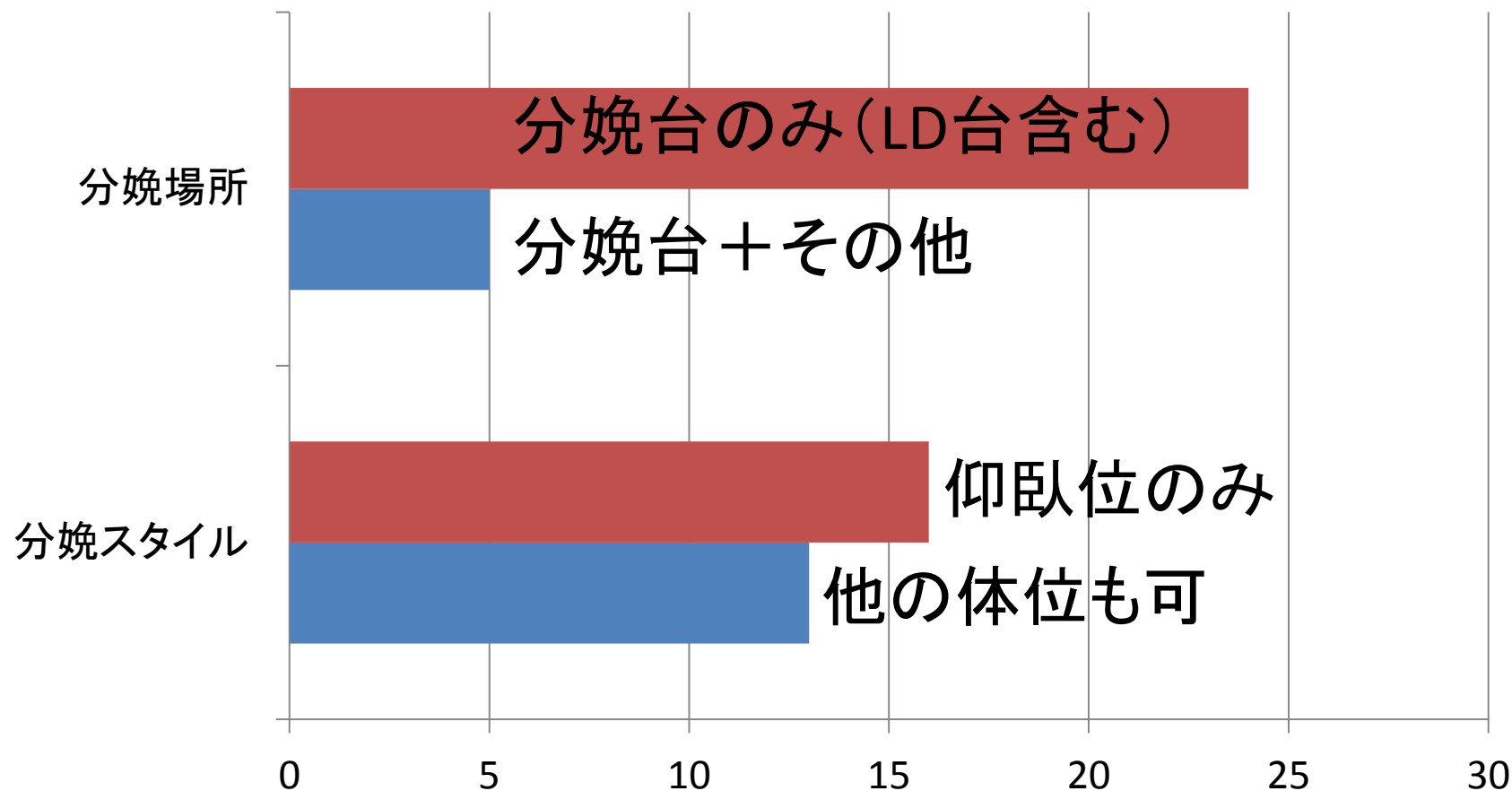


# ④会陰切開・縫合 (n=29)

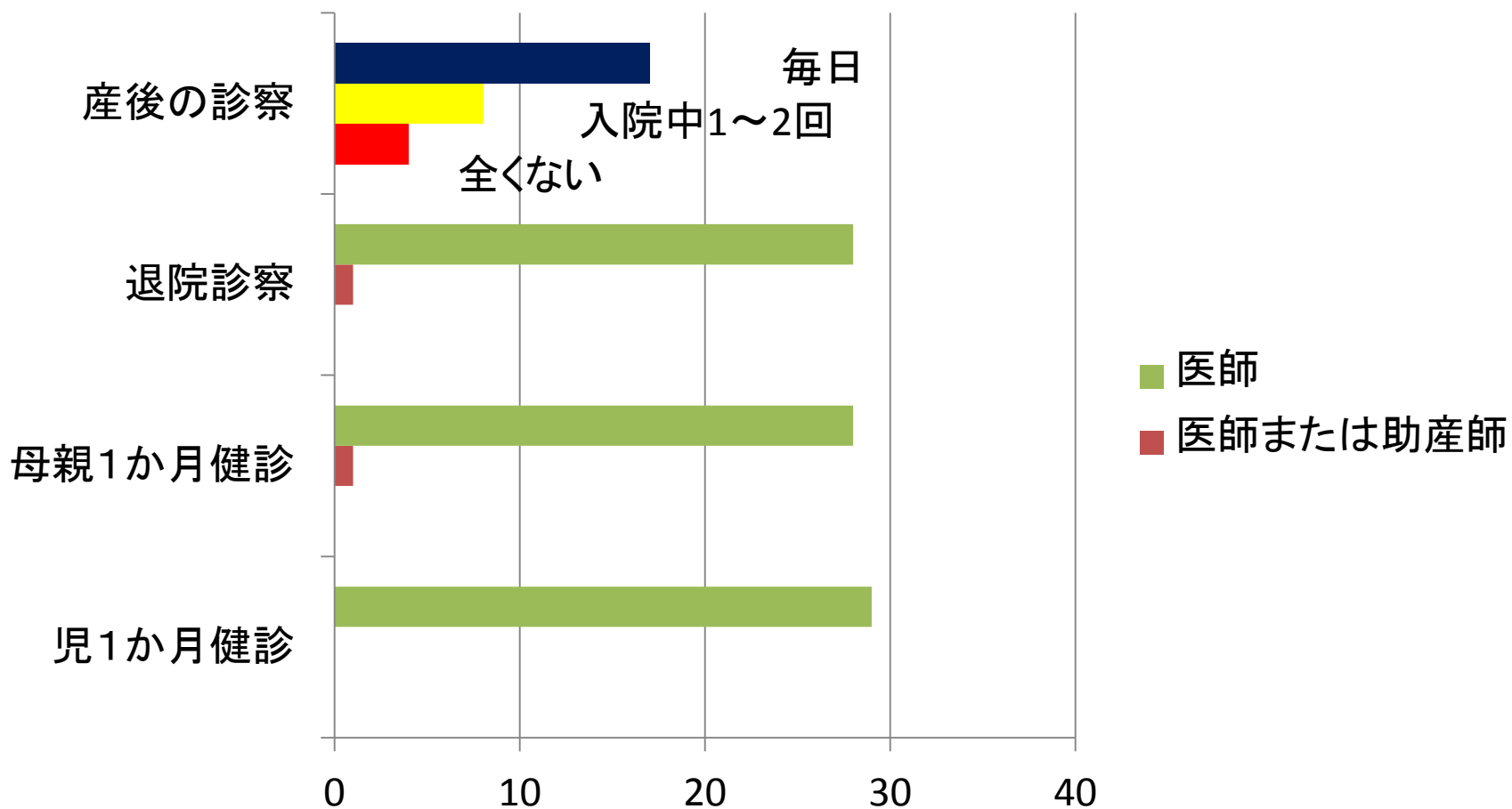


# ⑤分娩場所・分娩スタイル

(N=29)



# ⑥診察について (N=29)



# まとめ

## ◆助産外来

- 助産外来実施施設は19施設(約6割)であった。
- 予約人数は平均26.1人/週、診察時間は平均37.8分/人であった。
- 助産外来未実施施設での開設課題としては、助産師の勤務形態の整備、助産師数、助産師の経験、設備的要因が挙げられた。



## ◆院内助産

- 院内助産実施施設は3施設であった。
- 院内助産未実施施設における開設課題は、医師の理解・賛同・協力、経営方針・開設の意思決定、助産師の勤務形態の整備、助産師の自信・意欲、助産師数があげられた。
- 院内助産未実施施設における入院中のケアでは、休日・夜間の入院決定は助産師が主導で行っているが、それ以外の診察・処置等は、医師もしくは医師とともにしている。